

2023年度 春期実施

課程：後期

専攻：社会学

No. 1

入学試験問題

(注)  問題用紙に直接解答すること。

別紙の解答用紙 2 枚に解答すること。

試験科目 英語	受験番号
氏名	

[I] 次の文章は W・E・B デュボイス (W.E.B. Du Bois) に関する書籍からの抜粋である。これを読んで、下の問いに答えなさい。

※

(著作権の都合上、問題文を掲載していません)

2023年度 春期実施

課程：後期

専攻：社会学

No. 2

入学試験問題

(注)  問題用紙に直接解答すること。

別紙の解答用紙 2 枚に解答すること。

試験科目 英語	受験番号
氏名	

[I] つづき

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

(出典) Aldon Morris, *The Scholar Denied: W.E.B. Du Bois and the Birth of Modern Sociology*, University of California Press, 2015, pp.168, 174-177.

- 下線部 1), 2)を日本語に訳しなさい。訳すにあたっては、各語の訳し漏らしはあってはならないが、直訳にこだわる必要はなく、意味を変えない範囲で構文を変更したり、文章を分割したり、語を多少補ったりしてもかまわないので、読んで分かるクリアな日本語にすること。
- この文章の要旨を日本語でまとめなさい。字数の上下限は設けないが、まとめるにあたっては下記の諸点に言及することを必須とする。
  - 著者（モリス）自身は、デュボイスを社会学史のなかでどのように位置づけているか。
  - マートン、コリンズ、クーンらによる知識の社会学の分析枠組を、著者はそれぞれどのように整理しているか。また、かれらの枠組によってデュボイスおよびアトランタ学派の位置づけを理解しようとした場合、どのような問題があると著者は論じているか。
  - 著者は、デュボイスの知的な周辺化を、どのような観点から論ずるべきだと述べているか。

(参考) この章で著者が論じている3名の著述の書誌情報は下記のとおりである。

Collins, Randall, 1998, *The Sociology of Philosophies: A Global Theory of Intellectual Change*, Harvard University Press.

Kuhn, Thomas, 1962, *The Structure of Scientific Revolutions*, University of Chicago Press.

Merton, Robert, 1957, "Priorities in Scientific Discovery: A Chapter in the Sociology of Science," *American Sociological Review*, 22(5): 635-59.

2023年度 春期実施

課程：後期

専攻：社会学

No. 1

入学試験問題

(注)  問題用紙に直接解答すること。

別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

[I] あなたの博士課程後期課程における研究計画に深く関連する分野の最近の研究動向について、用いられてきた理論的枠組みや研究手法と、それらに基づく主要な成果を展望し、その流れの中であなた自身の研究のリサーチクエスチョンを説明しなさい。

※